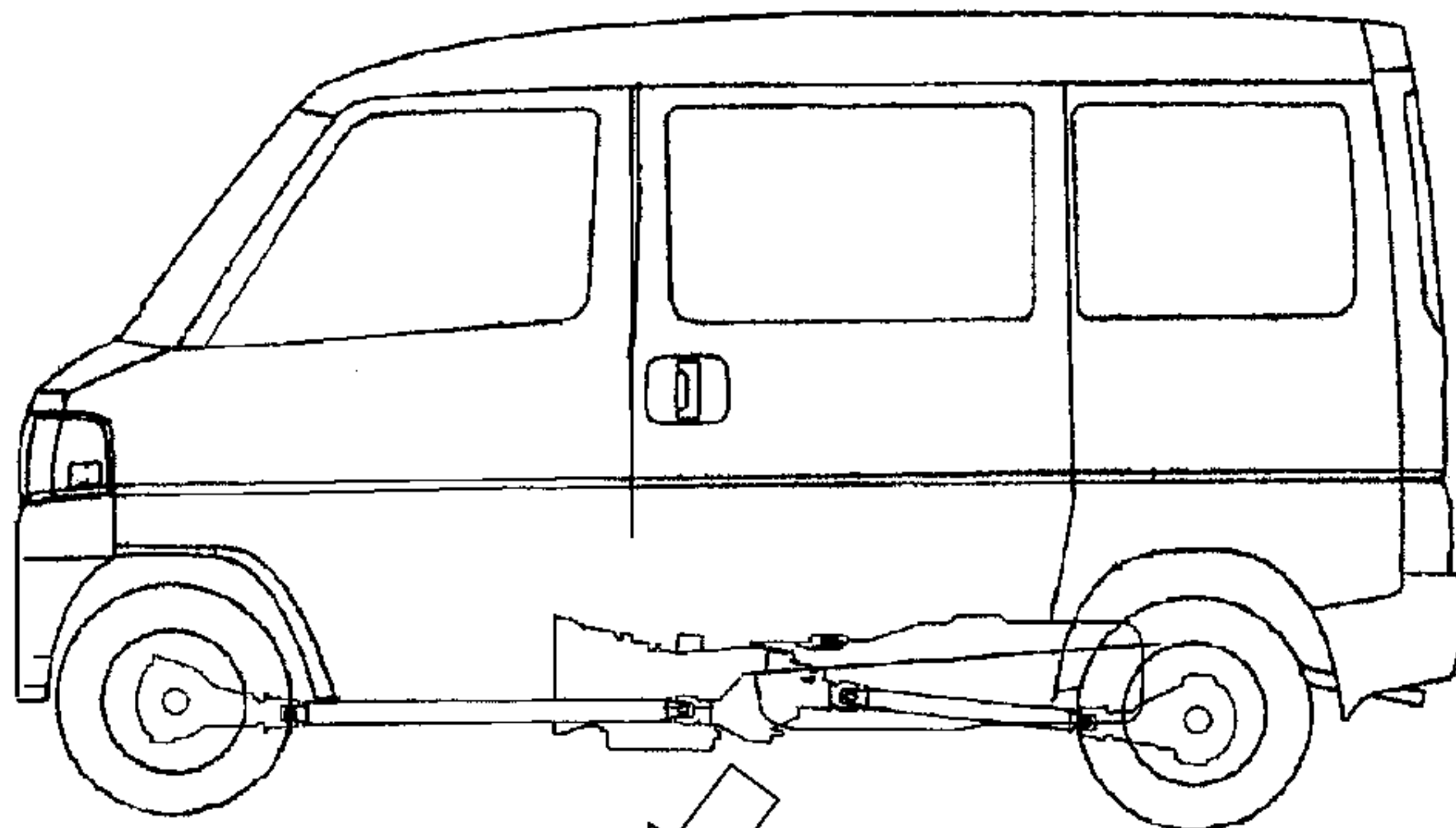
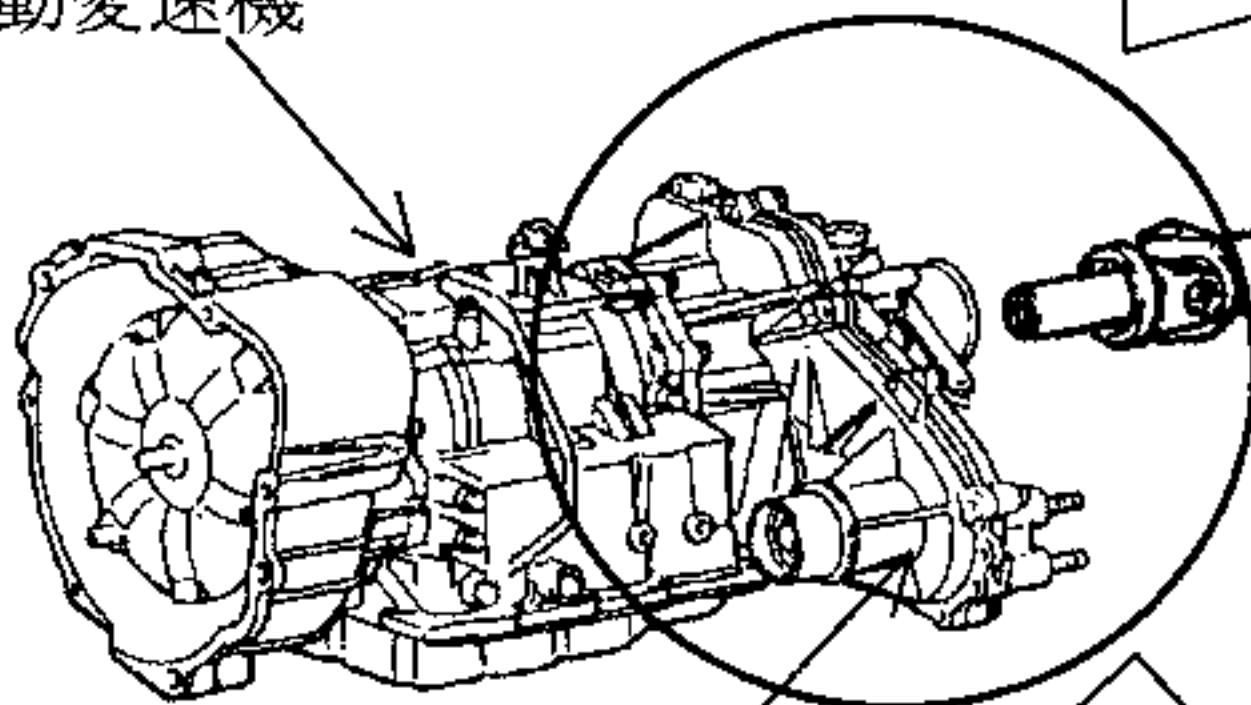


改善箇所説明図



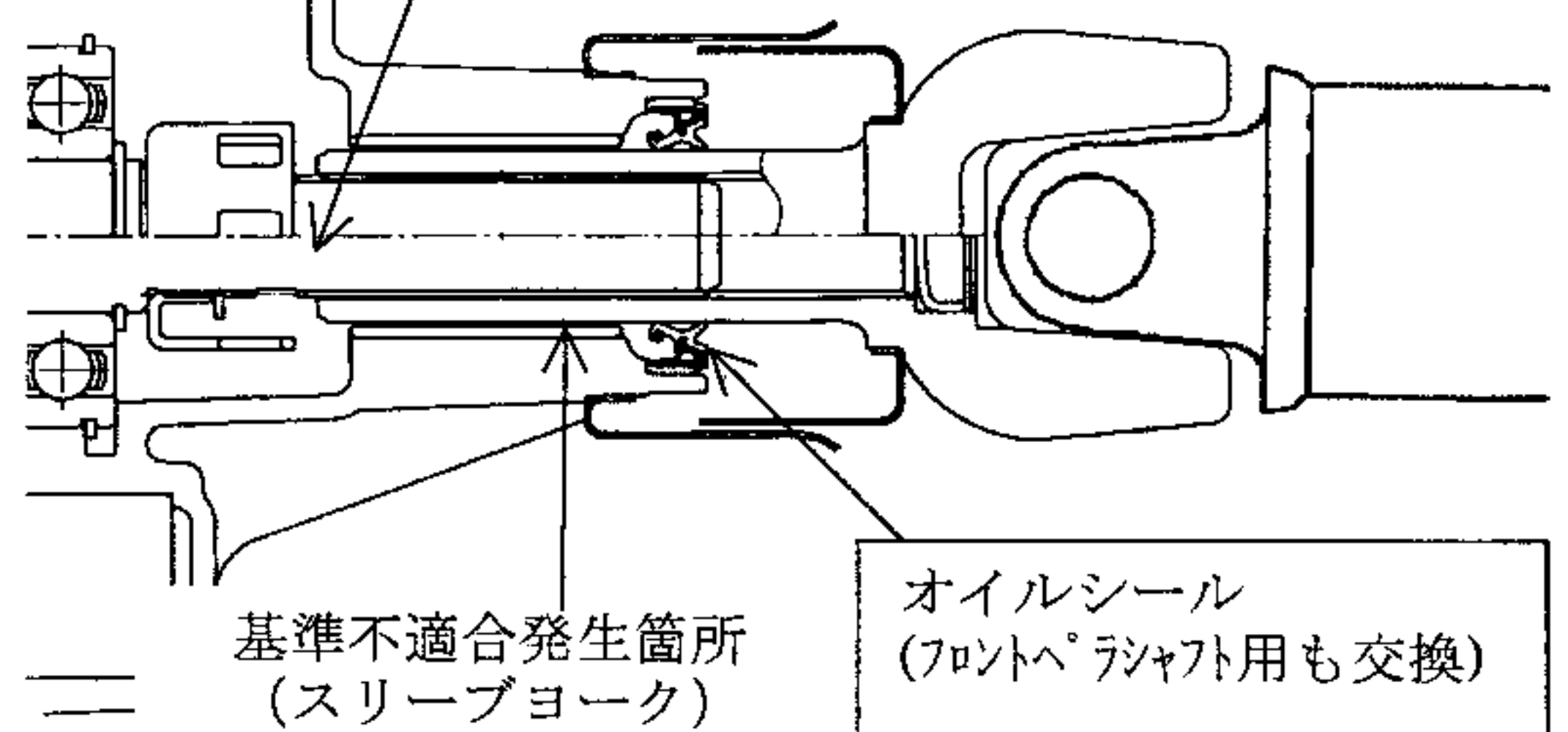
自動変速機



トランスファ

リヤプロペラシャフト

基準不適合発生箇所
(アウトプットシャフト)



注：図中の 内は交換部品を示す。

識別：助手席下側ヒンジの下側取付ボルト頭部に
白または黄色ペイントを塗布する。

リヤプロペラシャフトにおけるトランスファ接合部スリーブヨークの加工精度のバラツキにより当該オイルシール部のシール性が不足するものがあり、シール部からオイルが漏れることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、スリーブヨークへの潤滑が不十分となり、高速で連続走行をした場合に当該シャフトの共振によりトランスファのアウトプットシャフト又はスリーブヨークが折損し、走行できなくなるおそれがある。また、リヤプロペラシャフトが外れ、燃料タンクを損傷させ燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、トランスファ内のオイル残量を点検し、

- ・オイル残量が一定量以上のものは、オイルシールを対策品と交換する。
- ・オイル残量が一定量以下のものは、対策オイルシール付きトランスファ一式およびリヤプロペラシャフト一式を新品に交換する。

トランスファ一式の供給に時間を要することから、当面の暫定処置として、オイル残量が一定量以下のものは、オイルシールを対策品と交換し、後日トランスファ一式およびリヤプロペラシャフト一式を交換する。